

販売用資料

2017年4月作成



高金利成長通貨ファンド (毎月分配型)

愛称: インカムグロース

追加型投信 / 内外 / 債券

設定・運用は

日興アセットマネジメント

日興アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会

1 国際経済・金融システム上、重要とみられる国や地域*1の通貨を投資対象とします。 → P.2~3

*1 資料作成日現在、G20の構成国・地域とします。投資対象通貨国・地域は将来変更となる可能性があります。

2 金利水準および通貨価値の成長性などを勘案し、投資通貨を厳選します。 → P.4~7

- 原則として、3通貨程度を選びます。

※市況動向および資金動向などにより、組入通貨数が増減する可能性があります。

3 原則として、最上級の格付を有する短期のソブリン債券に投資します。 → P.8~9

- 投資通貨建てのソブリン債券のうち、原則として、取得時において長期格付でAAA格相当、短期格付でA-1格相当の債券に投資します。

- ポートフォリオの平均デュレーション*2は1年以内とします。

*2 デュレーションとは金利がある割合で変動した場合の債券価格の変化度合いを示し、一般的にデュレーションの短い債券ほど、金利変動による債券価格の変動(影響)は小さくなります。

4 原則として、毎月、安定した分配を行なうことをめざします。 → P.10

- 主に組入債券の利子収入および通貨の値上がり益などを原資として、毎決算時に安定した収益分配を行なうことをめざします。
- 毎月20日(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

市況動向および資金動向などにより、上記のような運用が行なえない場合があります。

特色1: 国際経済・金融システム上、重要とみられる国や地域の通貨を投資対象とします。

投資対象通貨－世界経済の枠組みの変化に対応

販売用資料

2

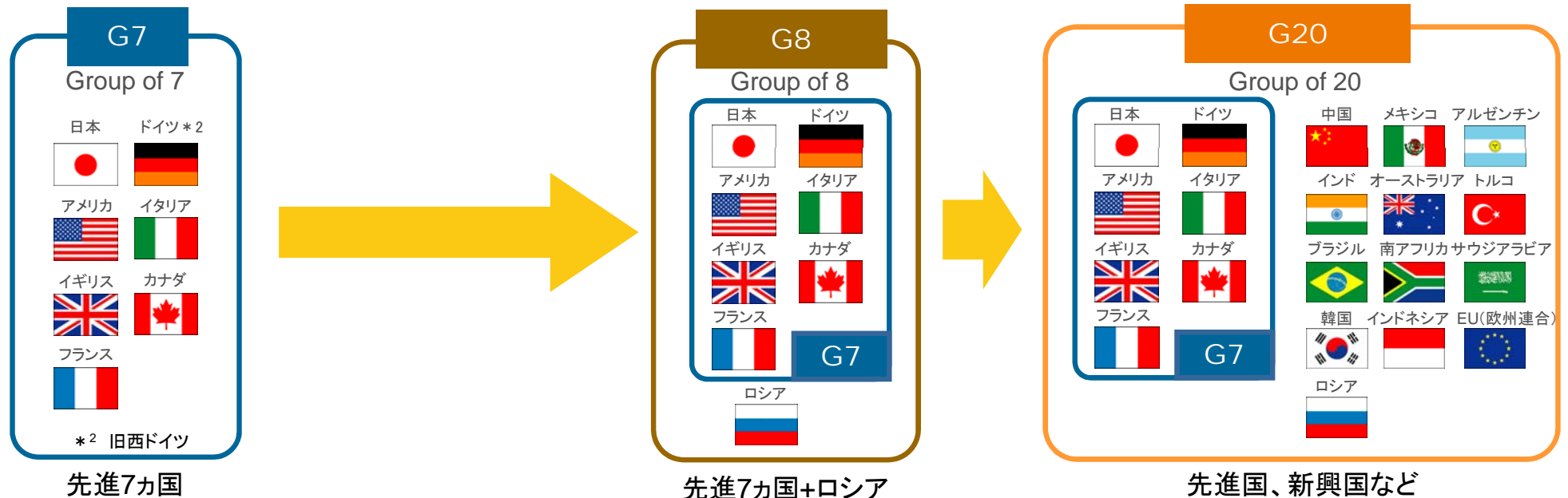
- 国際経済・金融システム上、重要とみられる国や地域*1の通貨を投資対象とします。

*1 資料作成日現在、G20の構成国・地域とします。投資対象通貨国・地域は将来変更となる可能性があります。

- 経済問題や通貨問題などを議論する主要な国際会議は、かつては経済規模の大きい少数の先進国(G7)により開催されてきました。しかし、現在では、経済発展が目覚ましい新興国を含む20の国・地域(G20)により、議論されるようになってきました。これは世界経済の新しい枠組みを示しているといえます。

■ 従来は経済規模の大きな先進国が世界をリード

■ 現在は経済発展が目覚ましい新興国の存在感が高まる



1976年

サミット(主要国首脳会議)
参加国は7カ国

1998年

G8誕生

1999年

G20誕生

2008年

G20首脳による
金融サミット開催

※上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

(2017年2月末現在)

■ 当資料は、投資者の皆様へ「高金利成長通貨ファンド(毎月分配型)／愛称:インカムグロース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

nikko am

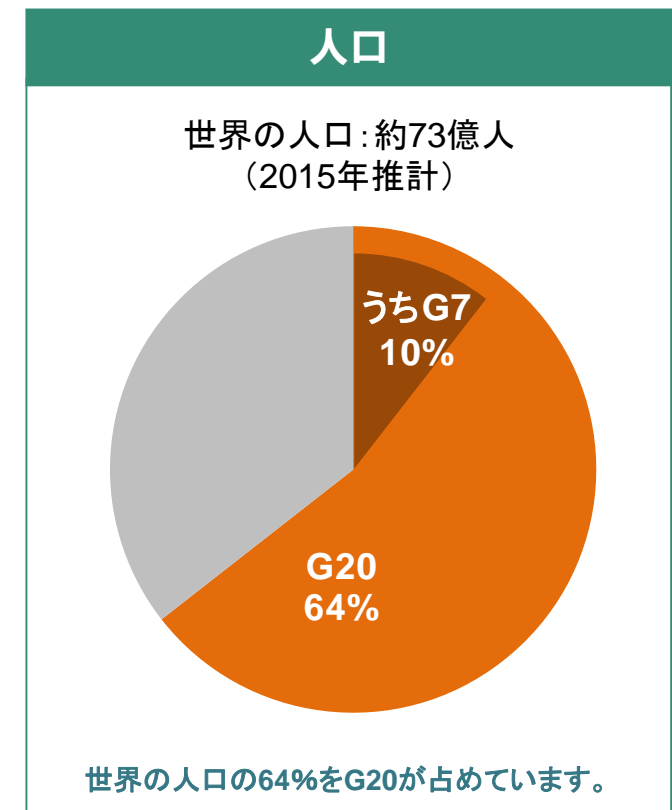
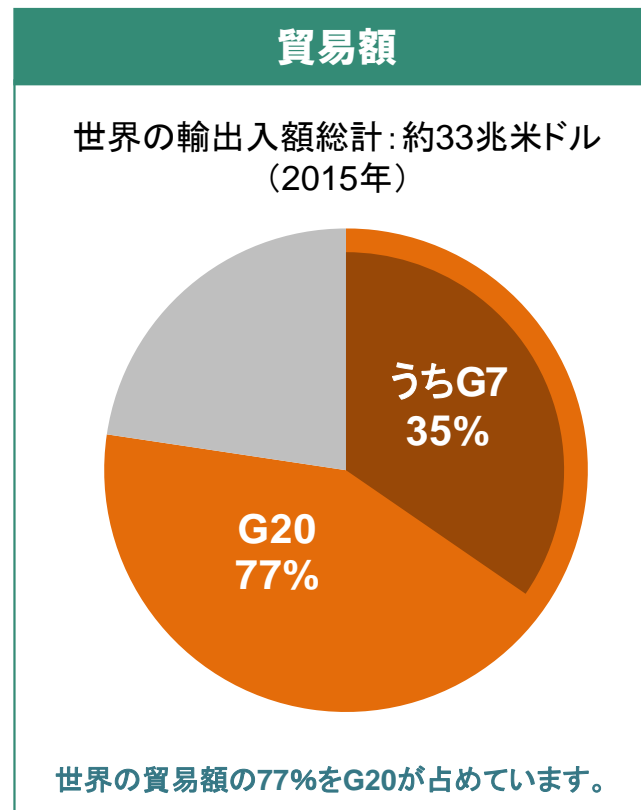
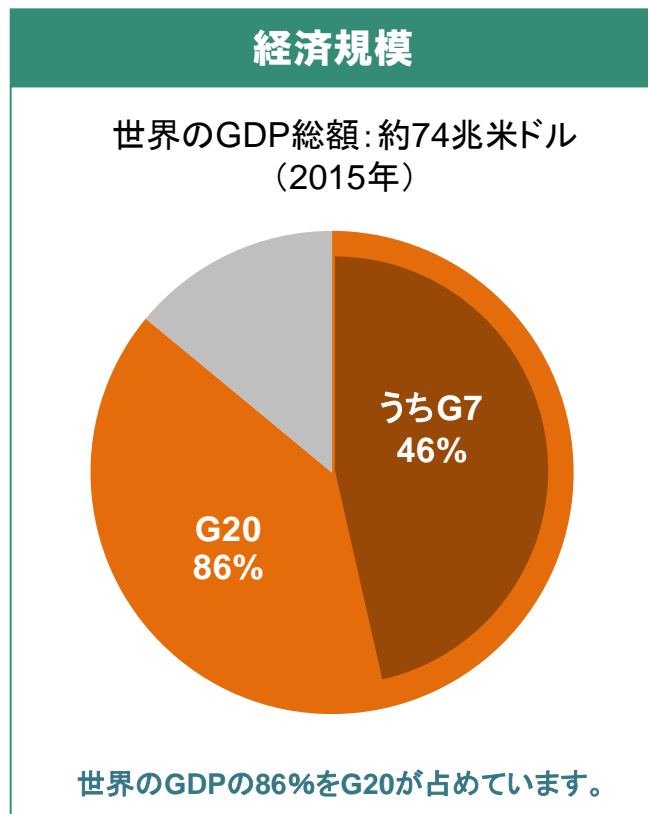
特色1: 国際経済・金融システム上、重要とみられる国や地域の通貨を投資対象とします。

世界経済を動かすG20

販売用資料

3

● G20の経済規模、貿易額、人口は、世界の大半を占めており、世界経済の中核といえます。



※以下のデータをもとに日興アセットマネジメントが作成

IMF「World Economic Outlook, October 2016」、国連「Monthly Bulletin of Statistics Online」、国連「World Population Prospects: The 2015 Revision」

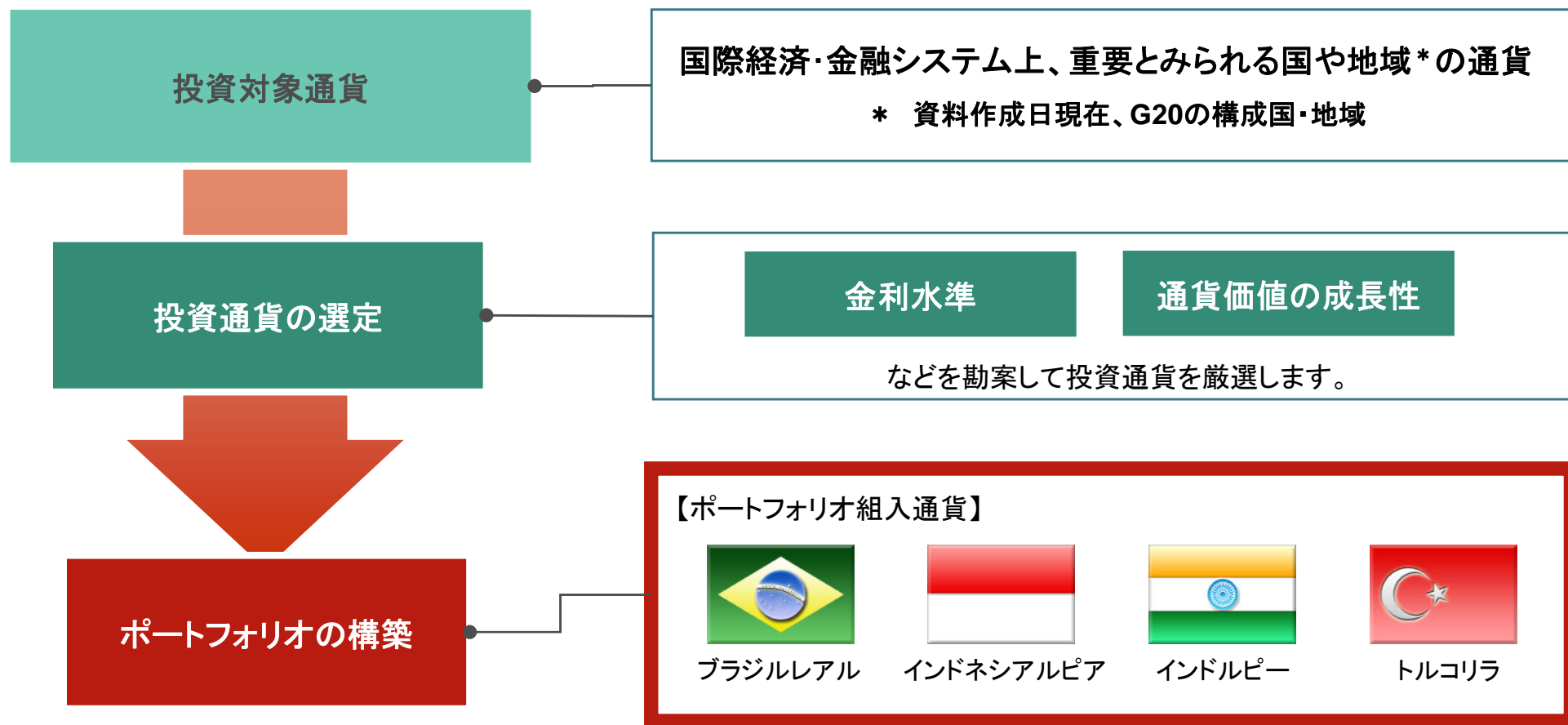
※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■ 当資料は、投資者の皆様へ「高金利成長通貨ファンド(毎月分配型)／愛称: インカムグロース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

投資通貨を厳選

● 原則として、3通貨程度を選びます。

※1通貨あたりの組入比率は、原則として純資産総額の50%を上限とします。



※上記は過去のものであり、将来の組入れや運用成果などを約束するものではありません。

※上記の運用プロセスおよび、投資対象通貨、投資通貨および組入通貨数は2017年1月末現在のものであり、将来変更となる場合があります。

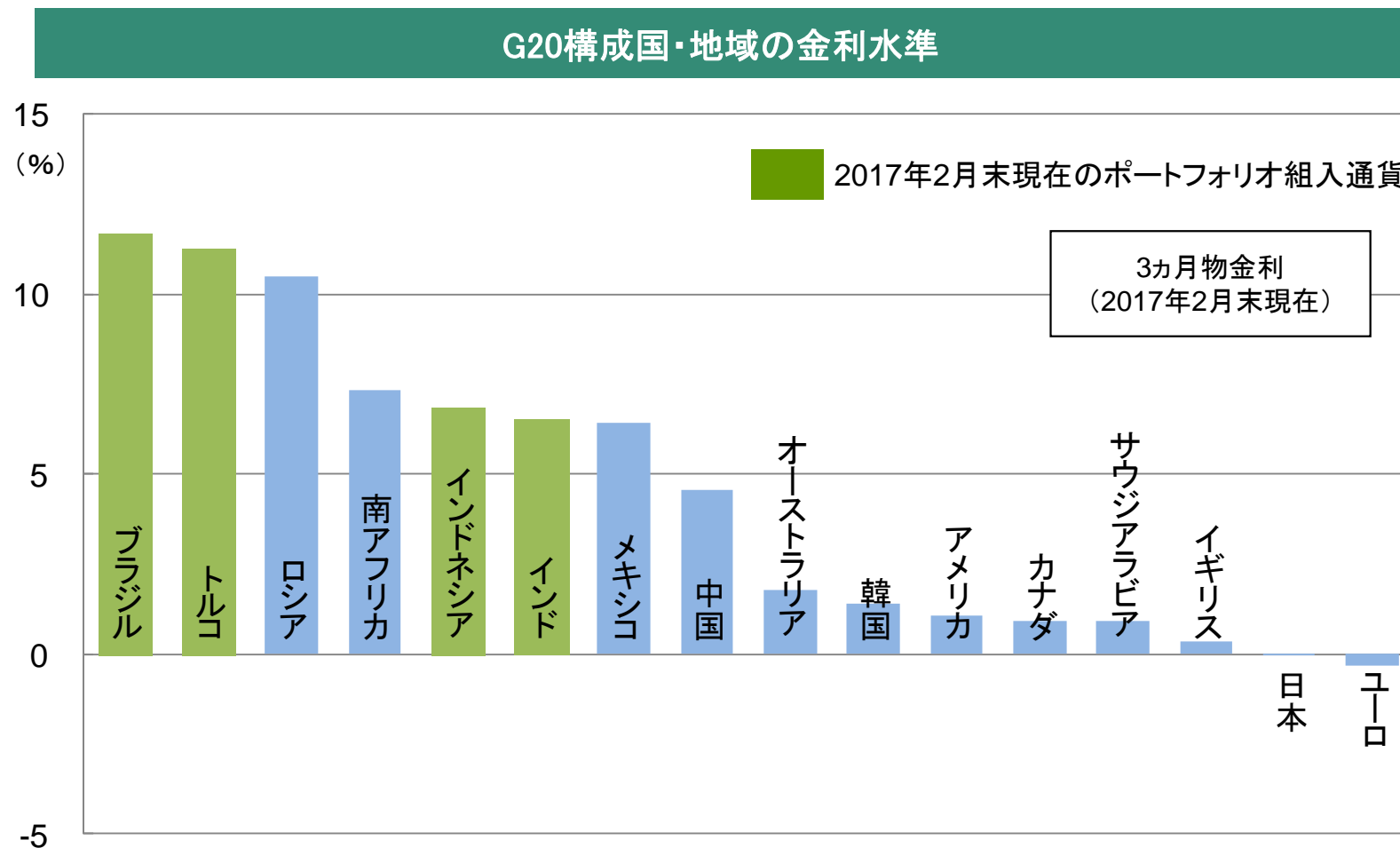
特色2: 金利水準および通貨価値の成長性などを勘案し、投資通貨を厳選します。

金利水準

販売用資料

5

- G20の中から、相対的に高金利の国・地域の通貨を厳選し、高い金利収入の獲得をめざします。



- 取得できるデータがない国については記載していません。
- ポートフォリオ組入通貨は将来変更となる場合があります。
- 信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記は過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■ 当資料は、投資者の皆様へ「高金利成長通貨ファンド(毎月分配型)／愛称: インカムグロース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

特色2: 金利水準および通貨価値の成長性などを勘案し、投資通貨を厳選します。

通貨価値の成長性

販売用資料

6

- 通貨価値の成長性については、政治・経済動向、経済成長の原動力、財政などの観点から総合的に判断します。

通貨選定のポイント

金融政策の動向

政治の安定性
(政権の安定性、政策の遂行能力など)

経済規模と経済成長率

財政の健全性

成長の原動力の充実度
(人口、天然資源など)

通貨の流動性
(外貨準備高、規制など)

※上記の項目は例であり、これら以外にも判断項目があります。

特色2: 金利水準および通貨価値の成長性などを勘案し、投資通貨を厳選します。

ご参考: 為替変動リスク

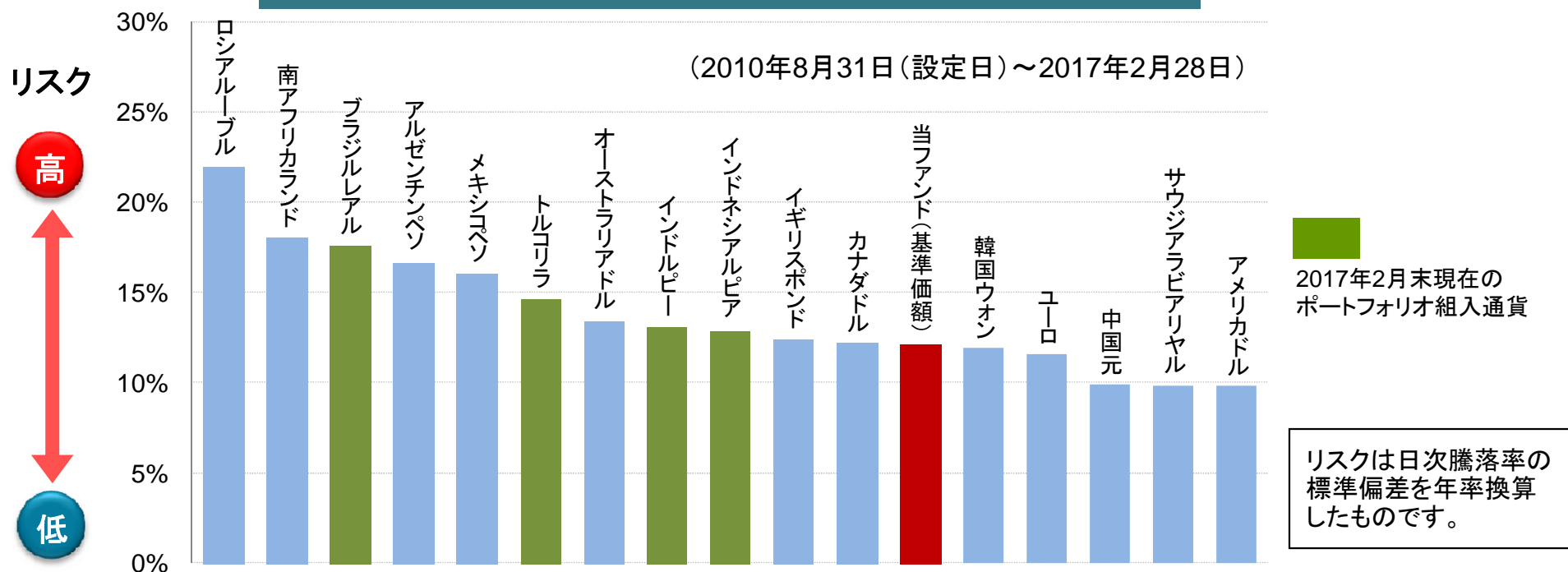
販売用資料

7

- 一般に新興国や金利の高い国の為替変動は、大きくなる傾向があります。変動の大きい通貨への単一投資はリスクが高いものの、複数通貨を組み合わせることで、リスク水準を低減させることが期待できます。

※ただし、投資通貨が日本円に対して一方向へ変動するような局面においては、為替変動リスクが大きくなる場合があります。

為替変動リスクの比較 (対円レート)



- 当ファンドのリスクは、基準価額(税引前分配金再投資ベース)をもとに算出しています。分配金再投資ベースとは、税引前分配金を再投資したものとして計算した理論上のものにご留意ください。
- 当ファンドは、為替変動以外に債券の金利収入や価格変動の影響などを受けますので、為替変動以外のリスク(金利変動リスク、信用リスクなど)が含まれています。
- 信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成
- グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

■ 当資料は、投資者の皆様へ「高金利成長通貨ファンド(毎月分配型)／愛称: インカムグロース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

特色3:原則として、最上級の格付を有する短期のソブリン債券に投資します。

リスク低減のために ①高格付債券に投資

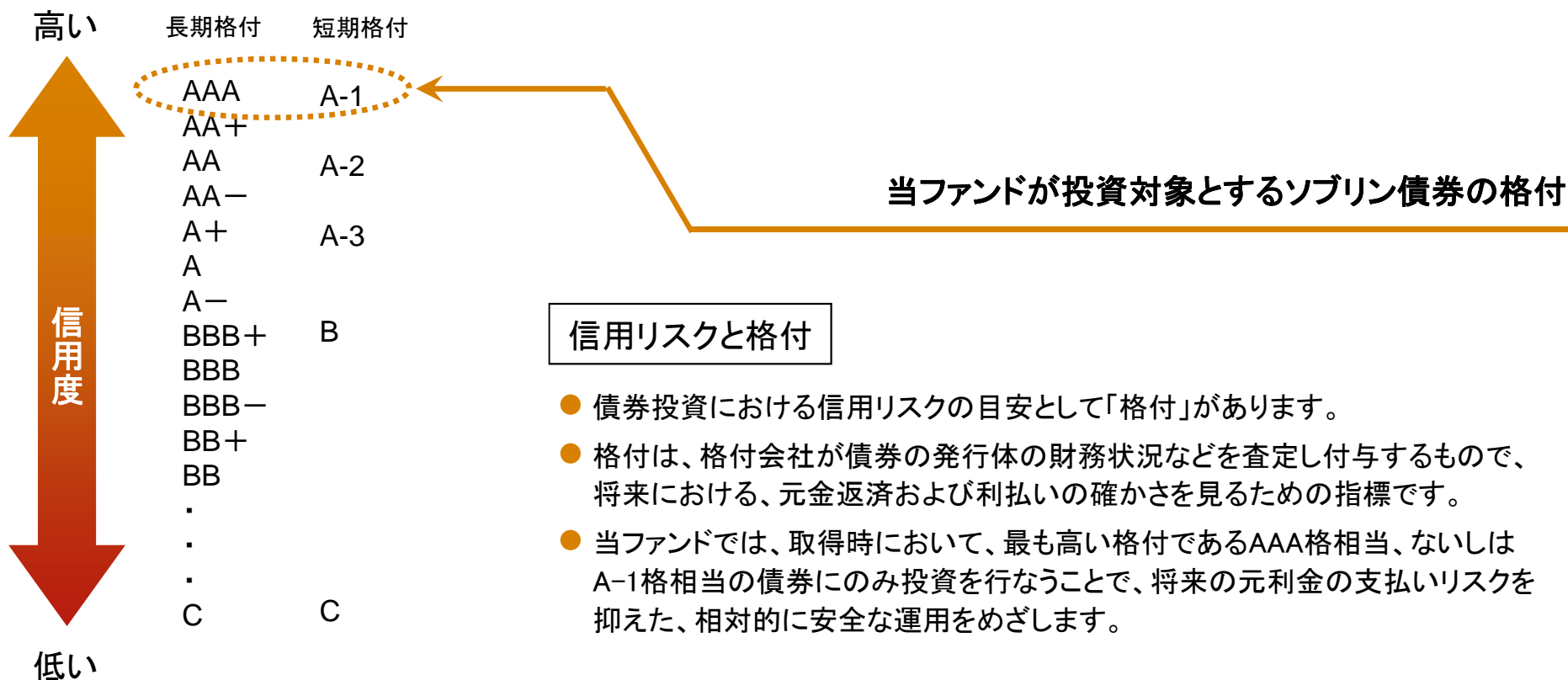
販売用資料

8

- 投資する債券は、投資通貨建ての最上級（長期格付でAAA格相当、短期格付でA-1格相当）の格付*が付与されているソブリン債券（国債、地方政府債、政府保証債、国際機関債など）とします。

*原則として、取得時の格付をもとに選定します。格付は取得後に変化する可能性があります。

【債券の格付と信用度】



●上記の格付表記はS&P社の表記です。

■ 当資料は、投資者の皆様へ「高金利成長通貨ファンド(毎月分配型)／愛称:インカムグロース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

特色3:原則として、最上級の格付を有する短期のソブリン債券に投資します。

リスク低減のために ②短期債券に投資

販売用資料

9

●ポートフォリオの平均デュレーション*は1年以内とします。

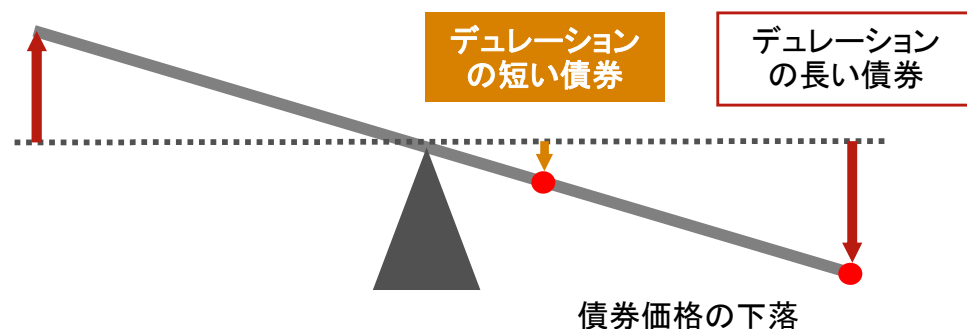
*デュレーションとは金利がある割合で変動した場合の債券価格の変化度合いを示し、一般的にデュレーションの短い債券ほど、金利変動による債券価格の変動(影響)は小さくなります。

【債券の価格特性】

- 一般に、金利が上昇すると、債券の価格は下落します。
- デュレーションの短い債券は、デュレーションの長い債券に比べ、金利変動時の価格変動が相対的に小さくなります。
- 当ファンドは、金利上昇時の債券価格の下落を小さく抑えるために、デュレーションの短い債券への投資を行ないます。

金利変動とデュレーションの関係

金利の上昇



※上記はイメージ図です。

デュレーションと金利変動時の債券価格の変動は以下の関係にあります。

債券の価格変動率

$$= \Delta \text{デュレーション} \times \text{金利変動幅}$$

理論上、デュレーションが1年の債券は、金利が1%上昇した場合に債券価格が1%下落します。また、デュレーションが2年の債券では債券価格が2%下落します。

このように

デュレーションの短い債券の方が、金利上昇時の値下がりが小さくなります。

※価格変動などに関する説明は一般論であり、実際はこれと異なる動きをする場合があります。

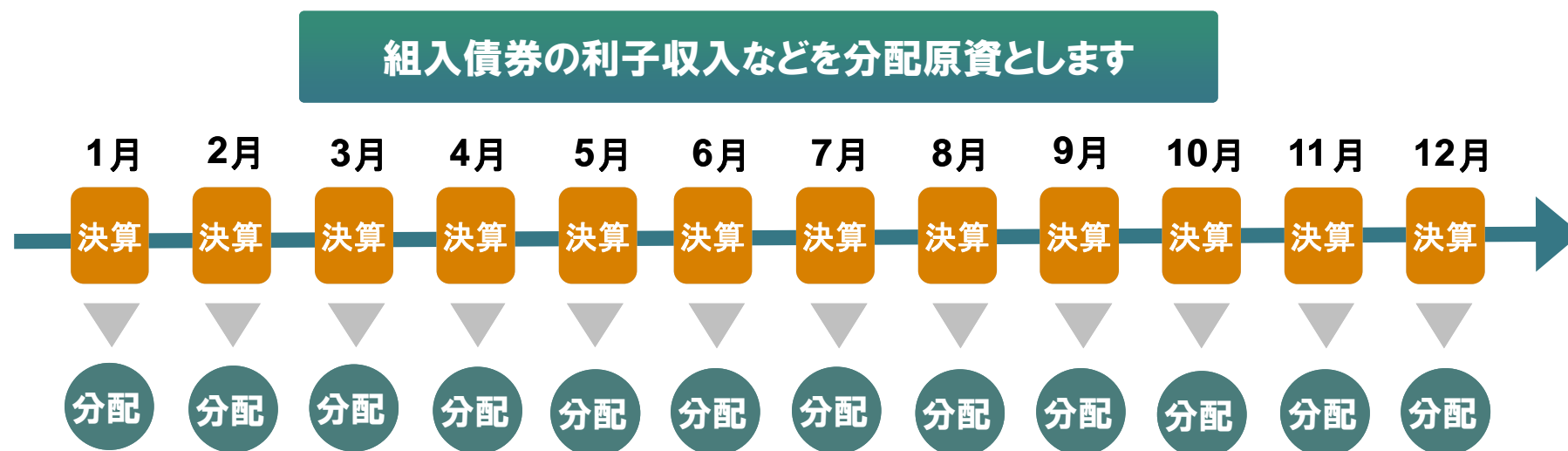
■ 当資料は、投資者の皆様へ「高金利成長通貨ファンド(毎月分配型)／愛称:インカムグロース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

特色4:原則として、毎月、安定した分配を行なうことをめざします。

分配方針

販売用資料 10

- 主に組入債券の利子収入および通貨の値上がり益などを原資として、毎決算時に安定した収益分配を行なうことをめざします。
- 毎月20日(休業日の場合は翌営業日)を決算日とします。

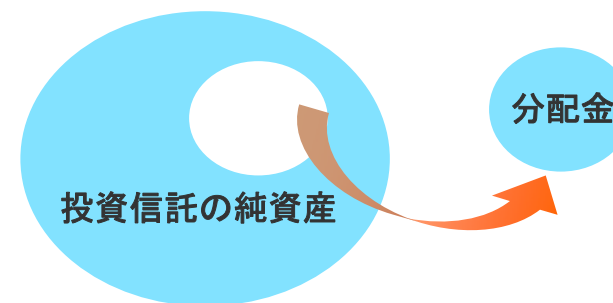


※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いを約束するものではありません。

※分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配金額を変更する場合や分配を行わない場合もあります。

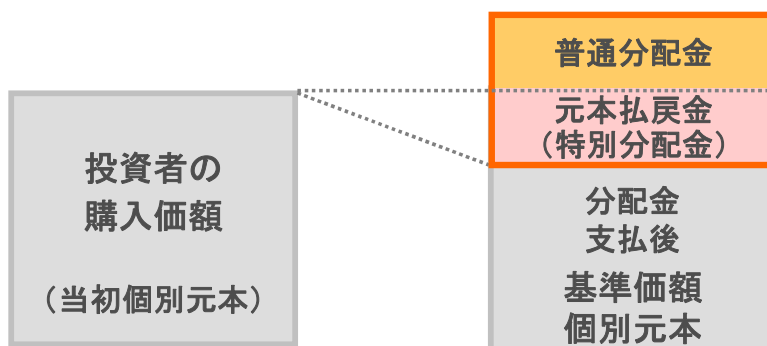
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

投資信託で分配金が支払われるイメージ

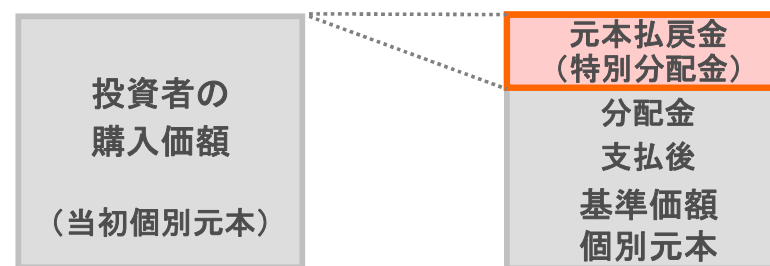


- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。
また、元本払戻金(特別分配金)部分は**非課税扱い**となります。

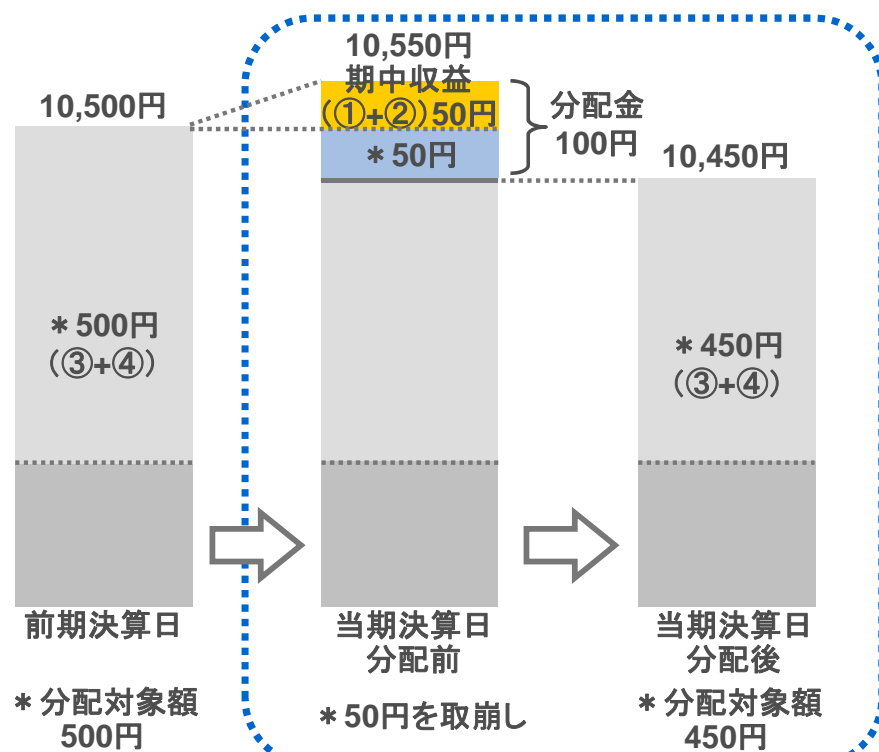
普通分配金：個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。(特別分配金)

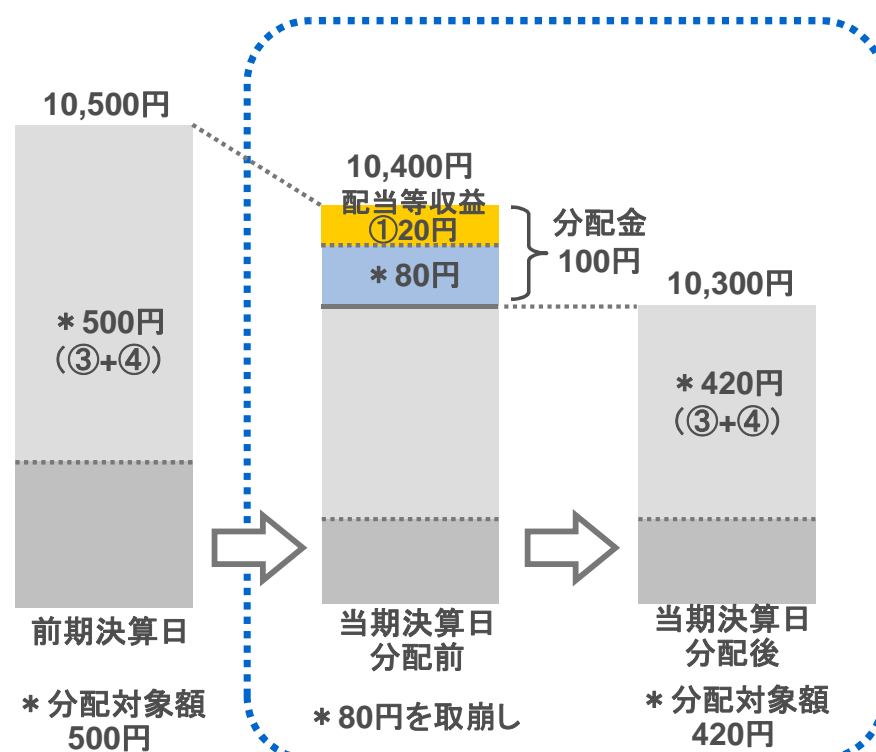
- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算から基準価額が上昇した場合

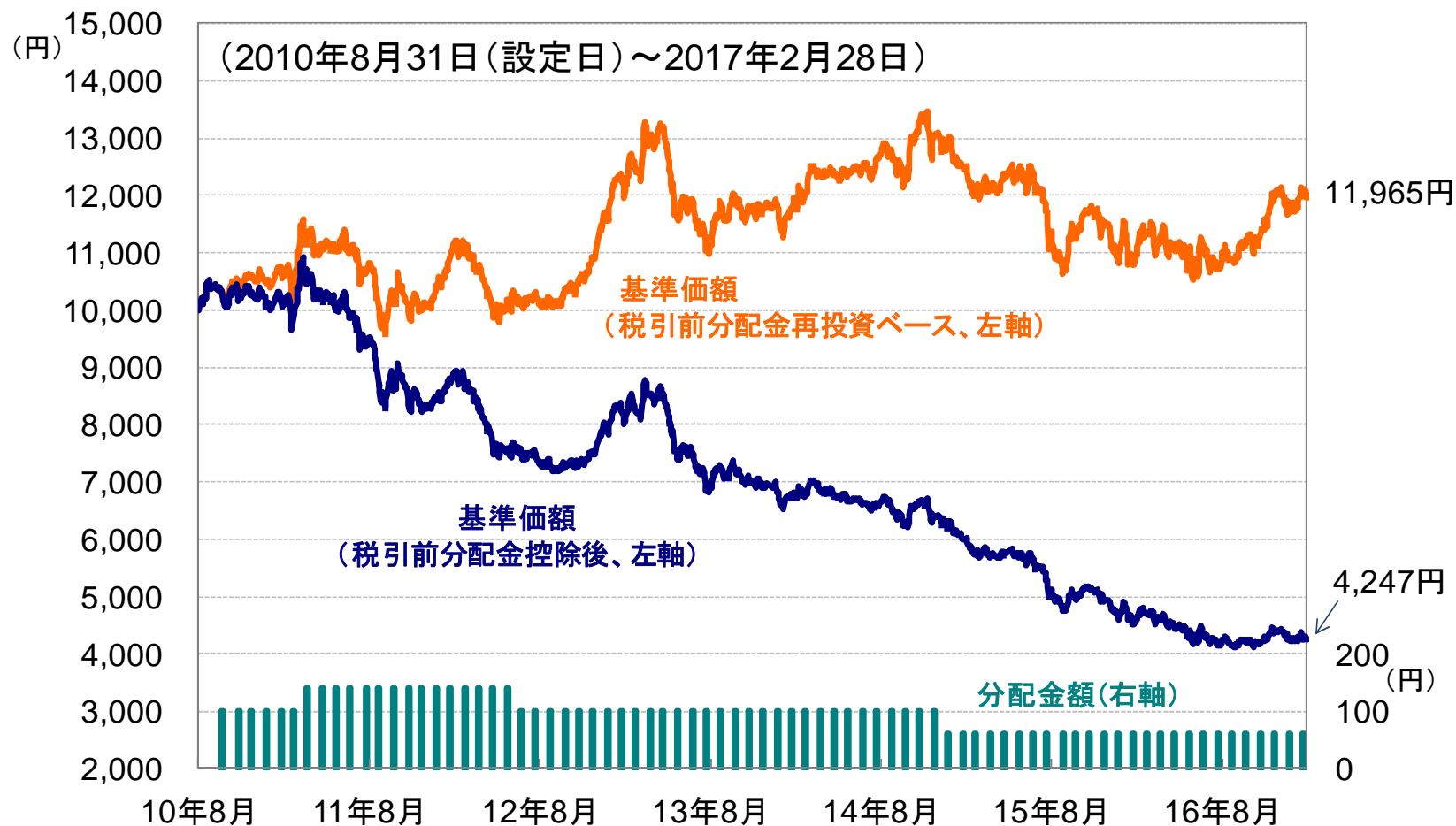


前期決算から基準価額が下落した場合



(注)分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。
分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
※上記はイメージであり、将来の分配金の支払いおよび金額ならびに基準価額について示唆、保証するものではありません。

＜設定来の基準価額と分配金額の推移＞



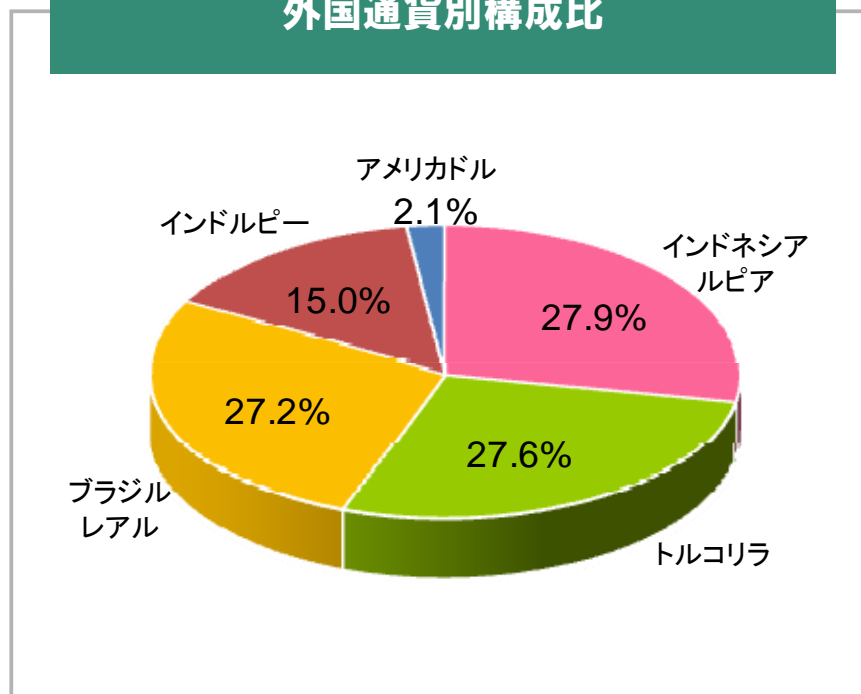
- 基準価額は信託報酬(後述の「手数料等の概要」参照)控除後の、分配金額は税引前の、それぞれ1万口当たりの値です。
- 基準価額(税引前分配金再投資ベース)とは、税引前分配金を再投資したとして計算した理論上のものである点にご留意ください。
- 分配金額は収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
- 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

■ 当資料は、投資者の皆様へ「高金利成長通貨ファンド(毎月分配型)／愛称:インカムグロース」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

※当ファンドの主要投資対象である外国投資信託「インカム&グロース・カレンシーファンド クラスA」のポートフォリオの内容です。

(2017年2月末現在)

外国通貨別構成比



※外国通貨別構成比は、その他があるため100%とならないことがあります。
 ※比率は当外国投資信託の純資産総額比です。

- 日興アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッドより提供された情報です。
- 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

最終利回り

8.52%

※最終利回りは個別債券および短期金融資産について加重平均したものです。
 ※最終利回りは、債券および短期金融資産を満期まで保有した場合の利回りです。将来得られる期待利回りを示すものではありません。

平均デュレーション

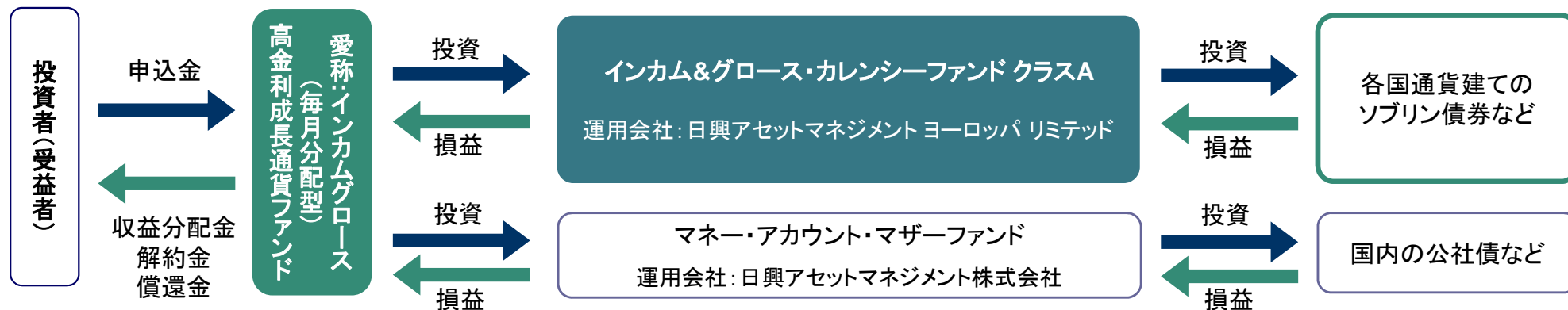
0.76年

平均格付

債券:AAA

※格付はムーディーズ社、S&P社のうち、高い格付を採用しています。
 ※平均格付とは、データ基準日時点で当外国投資信託が保有している有価証券などに係る信用格付を加重平均したものであり、当外国投資信託に係る信用格付ではありません。

当ファンドは、ルクセンブルグ籍外国投資信託「インカム&グロース・カレンシーファンド クラスA」と証券投資信託「マネー・アカウント・マザーファンド」に投資するファンド・オブ・ファンズです。



- 原則として「インカム&グロース・カレンシーファンド クラスA」に投資を行ない、信託財産の資金動向などに配慮し「マネー・アカウント・マザーファンド」の投資比率を決定します。

<日興アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッドについて>

当ファンドが主要投資対象とする外国投資信託の運用は、外国債券運用で実績のある日興アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッドが行ないます。

- 日興アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッドは、日興アセットマネジメント株式会社が100%出資する海外持株会社の傘下にあるグローバル株式・債券運用の英国拠点です。
- グローバル株式、グローバル債券、マネー・マーケット、ストラクチャードプロダクトなどを中心に運用を行っており、2016年12月末時点での運用資産残高*は約2.2兆円です。

* 運用資産残高には、助言を含みます。



商品分類	: 追加型投信／内外／債券
ご購入単位	: 購入単位につきましては、販売会社または委託会社の照会先にお問い合わせください。
ご購入価額	: 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
ご購入不可日	: 購入申込日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、購入のお申込みの受付は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
信託期間	: 2020年7月21日まで(2010年8月31日設定)
決算日	: 毎月20日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	: 毎決算時に、分配金額は、委託会社が決定するものとし、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
ご換金価額	: 換金請求受付日の翌営業日の基準価額
ご換金不可日	: 換金請求日が英国証券取引所の休業日、ニューヨーク証券取引所の休業日、ロンドンの銀行休業日、ニューヨークの銀行休業日のいずれかに当たる場合は、換金請求の受付は行ないません。 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
ご換金代金のお支払い	: 原則として、換金請求受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
課税関係	: 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。 ※配当控除の適用はありません。 ※益金不算入制度は適用されません。

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

- 購入時手数料 : 購入時手数料率は、3.24%(税抜3.0%)を上限として販売会社が定める率とします。
 ※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。
 <<ご参考>>
 (金額指定で購入する場合)
 購入金額に購入時手数料を加えた合計額が指定金額(お支払いいただく金額)となるよう購入口数を計算します。
 例えば、100万円の金額指定で購入する場合、指定金額の100万円の中から購入時手数料(税込)をいただきますので、100万円全額が当ファンドの購入金額とはなりません。
 ※上記の計算方法と異なる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
 (口数指定で購入する場合)
 例えば、基準価額10,000円のときに、購入時手数料率3.24%(税込)で、100万口ご購入いただく場合は、次のように計算します。
 購入金額=(10,000円/1万口)×100万口=100万円、購入時手数料=購入金額(100万円)×3.24%(税込)=32,400円となり、購入金額に購入時手数料を加えた合計額103万2,400円をお支払いいただくこととなります。
- 換金手数料 : ありません。
- 信託財産留保額 : ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

- 信託報酬 : 純資産総額に対して年率1.2172%(税抜1.15%)程度を乗じて得た額が実質的な信託報酬となります。
 信託報酬の内訳は、当ファンドの信託報酬率が年率0.9072%(税抜0.84%)、投資対象とする「インカム&グロース・カレンシーファンド クラスA」の組入れに係る信託報酬率が年率0.31%程度となります。
 ※ 受益者が実質的に負担する信託報酬率(年率)は、投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより変動します。
- その他費用 : 日論見書などの作成・交付にかかる費用および監査費用などについては、ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。
 組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息および立替金の利息などについては、その都度、信託財産から支払われます。
 ※ 組入有価証券の売買委託手数料などは、運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。

※当ファンドの手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

委託会社 : 日興アセットマネジメント株式会社
 受託会社 : 三井住友信託銀行株式会社
 販売会社 : 販売会社については下記にお問い合わせください。
 日興アセットマネジメント株式会社
 [ホームページ] <http://www.nikkoam.com/>
 [コールセンター] 0120-25-1404(午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。)

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人 日本 投資顧問業 協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種 金融商品 取引業協会	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
株式会社京都銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第10号	○		○	
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号	○		○	
株式会社新生銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第10号	○		○	
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

(50音順、資料作成日現在)

●リスク情報

投資者の皆様は投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様には帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】

・公社債は、金利変動により価格が変動するリスクがあります。一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。ただし、その価格変動幅は、残存期間やクーポンレートなどの発行条件などにより債券ごとに異なります。

【流動性リスク】

- ・市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。
- ・新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて市場規模や取引量が少ないため、流動性リスクが高まる場合があります。

【信用リスク】

・公社債および短期金融資産の発行体にデフォルト(債務不履行)が生じた場合またはそれが予想される場合には、公社債および短期金融資産の価格が下落(価格がゼロになることもあります。)し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。また、実際にデフォルトが生じた場合、投資した資金が回収できないリスクが高い確率で発生します。

(次頁に続きます)

(前頁より続きます)

【為替変動リスク】

- ・外貨建資産については、一般に外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。
- ・新興国通貨建ての債券は、新興国の通貨の為替変動に影響を受けます。一般に新興国の通貨は、先進国の通貨に比べて為替変動が大きくなる場合があります。

【カントリー・リスク】

- ・投資対象国における非常事態など(金融危機、財政上の理由による国自体のデフォルト、重大な政策変更や資産凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など)を含む市況動向や資金動向などによっては、ファンドにおいて重大な損失が生じるリスクがあり、投資方針に従った運用ができない場合があります。
- ・一般に新興国は、情報の開示などが先進国に比べて充分でない、あるいは正確な情報の入手が遅延する場合があります。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

●その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様へ「高金利成長通貨ファンド(毎月分配型)／愛称:インカムグロース」へのご理解を高めることを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。



日興アセットマネジメントは日本ウィルチェアラグビー連盟を応援しています。

